

平成 27 年度

ごみ収集方法についての
アンケート調査の結果

平成 27 年 7 月

大村市市民環境部環境センター

【ごみの収集方法についてのアンケート調査概要】

目 的	ごみ収集方法のあり方についての判断材料となる基礎資料の作成を行う。
対 象 者	無作為抽出による
対象者数	2,000 名
調査方法	郵送調査法、無記名アンケート質問用紙による回答、郵送により返送
調査期間	平成 27 年 5 月 18 日（月）から平成 27 年 5 月 31 日（日）まで
質 問 数	17 問

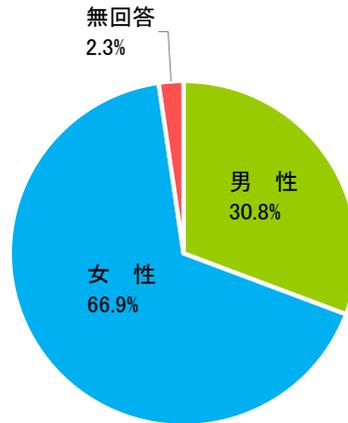
【回答状況】

回 答 数	826 名
回 収 率	41.5%(到着数 1,991 通に対して)

回答者ご自身に対する質問

○性別

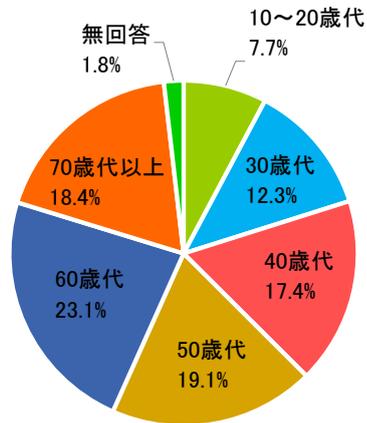
	回答数	構成比
男性	254	30.8%
女性	553	66.9%
無回答	19	2.3%
総計	826	100.0%



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○年代

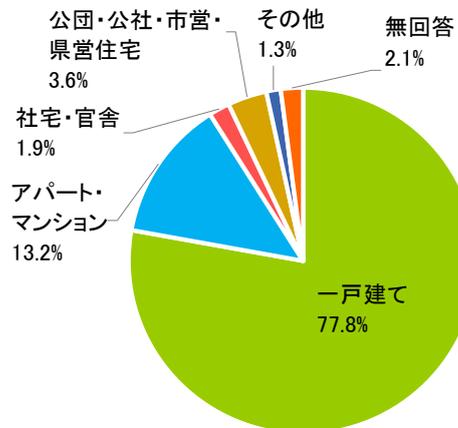
	回答数	構成比
10～20歳代	64	7.7%
30歳代	102	12.3%
40歳代	144	17.4%
50歳代	158	19.1%
60歳代	191	23.1%
70歳代以上	152	18.4%
無回答	15	1.8%
総計	826	100.0%



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○居住形態

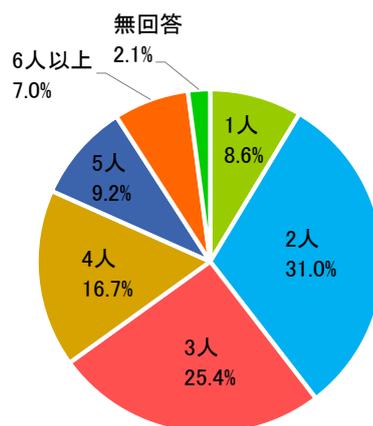
	回答数	構成比
一戸建て	643	77.8%
アパート・マンション	109	13.2%
社宅・官舎	16	1.9%
公団・公社・市営・県営住宅	30	3.6%
その他	11	1.3%
無回答	17	2.1%
総計	826	100.0%



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○世帯人員

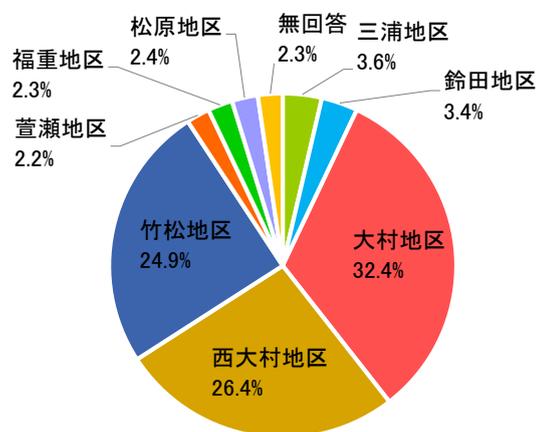
	回答数	構成比
1人	71	8.6%
2人	256	31.0%
3人	210	25.4%
4人	138	16.7%
5人	76	9.2%
6人以上	58	7.0%
無回答	17	2.1%
総計	826	100.0%



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○お住まい

	回答数	構成比
三浦地区	30	3.6%
鈴田地区	28	3.4%
大村地区	268	32.4%
西大村地区	218	26.4%
竹松地区	206	24.9%
萱瀬地区	18	2.2%
福重地区	19	2.3%
松原地区	20	2.4%
無回答	19	2.3%
総計	826	100.0%



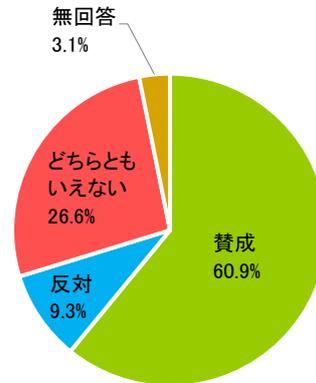
割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

I 燃やせるごみの収集について

【質問1】大村市が推進している、燃やせるごみの「ステーション化」に賛成ですか、反対ですか？

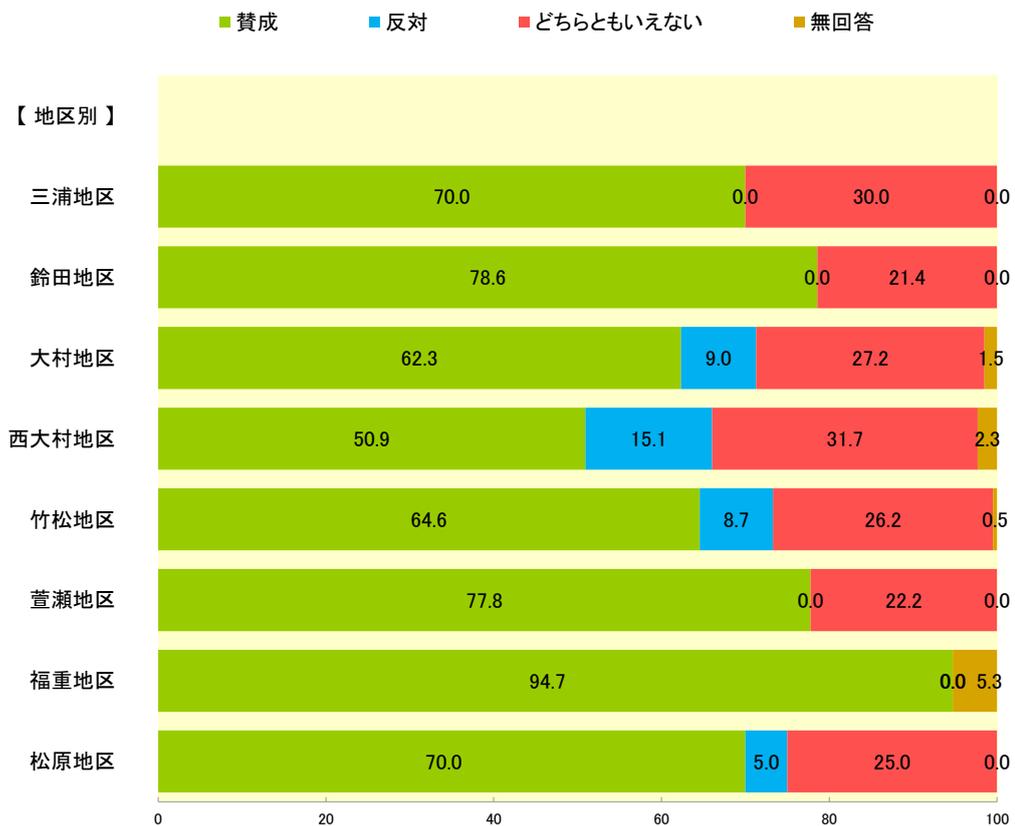
	回答数	構成比
賛成	503	60.9%
反対	77	9.3%
どちらともいえない	220	26.6%
無回答	26	3.1%
総計	826	100.0%

賛成が最も多く60%を超えているが、「どちらともいえない」が約27%ある。地域別でみると「賛成」の割合は中心部の西大村・大村・竹松地区より、周辺部の福重・鈴田・萱瀬・三浦・松原地区で高い傾向がある。



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○地区別

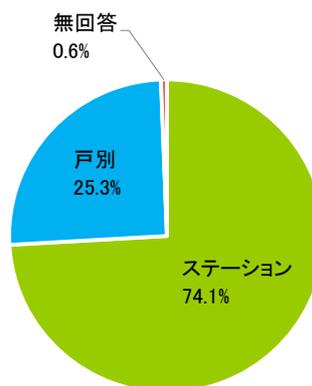


※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

【質問2】あなたの世帯の燃やせるごみはどこに出していますか？

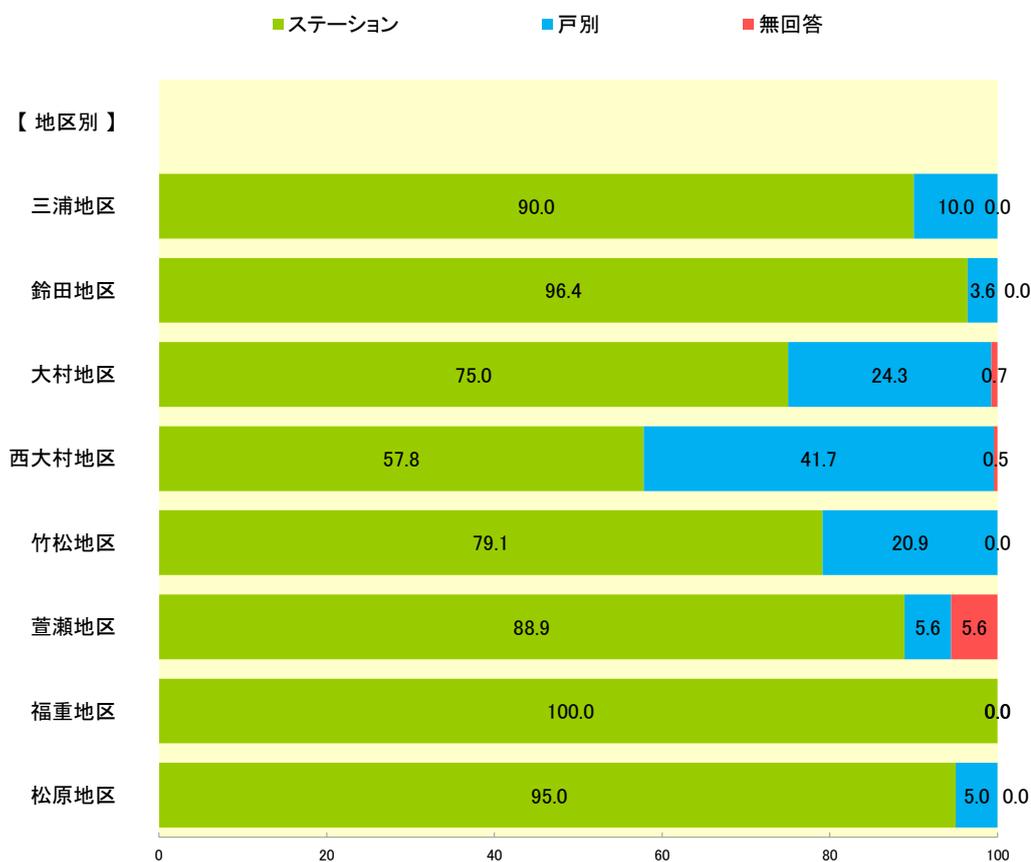
	回答数	構成比
ステーション	612	74.1%
戸別	209	25.3%
無回答	5	0.6%
総計	826	100.0%

回答者の約74%が「ステーション」世帯の方であり、地区別では、中心部より周辺部の方が「ステーション」の割合が高い。西大村地区においては「ステーション」の割合が58%と極端に低くなっている。



割合は小数第2位を四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない

○地区別



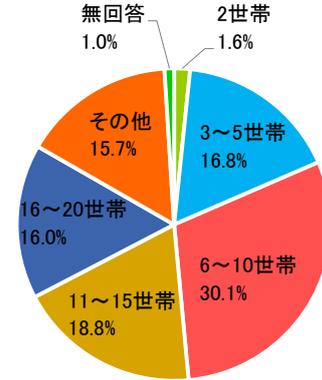
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問3～6】は、ステーション収集世帯の方への質問です。

【質問3】あなたが出している燃やせるごみステーション(集積所)は、何世帯で利用していますか？

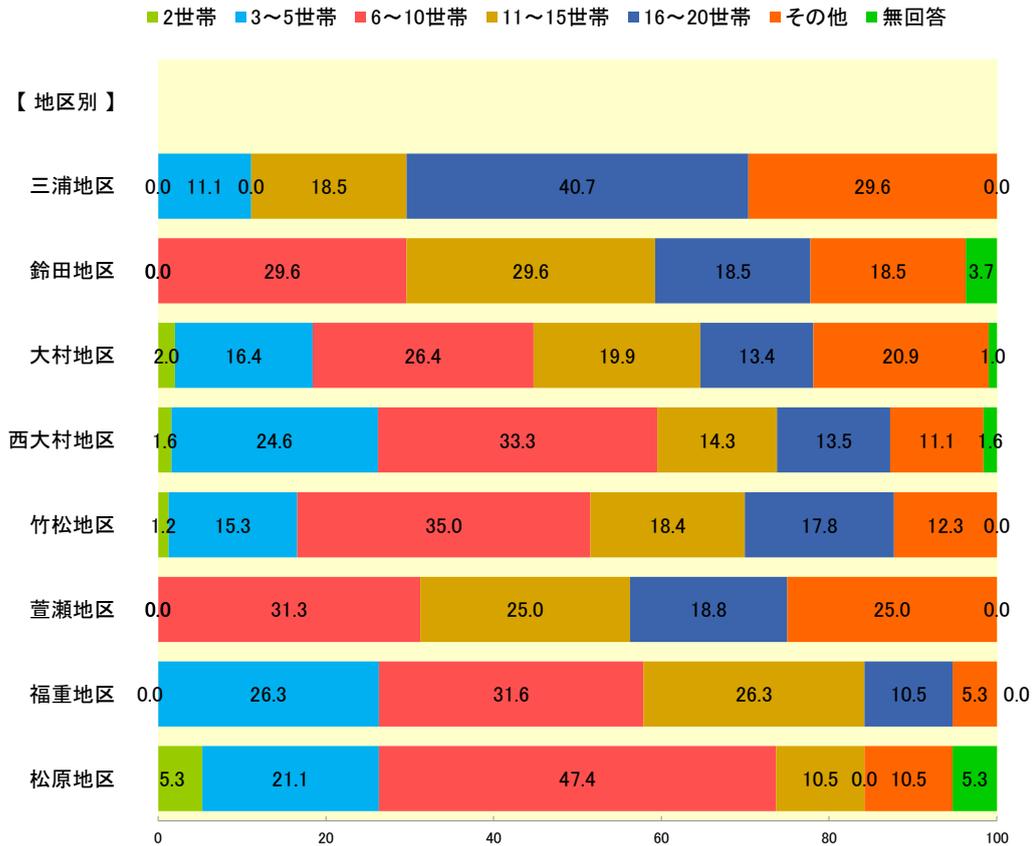
	回答数	構成比
2世帯	10	1.6%
3～5世帯	103	16.8%
6～10世帯	184	30.1%
11～15世帯	115	18.8%
16～20世帯	98	16.0%
その他	96	15.7%
無回答	6	1.0%
総計	612	100.0%

「6～10世帯」のステーションが最も多く、「20世帯」以内が全体の83%を占めている。三浦地区では1ステーションあたりの世帯数が非常に多くなっている。



割合は小数第2位を四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない

○地区別

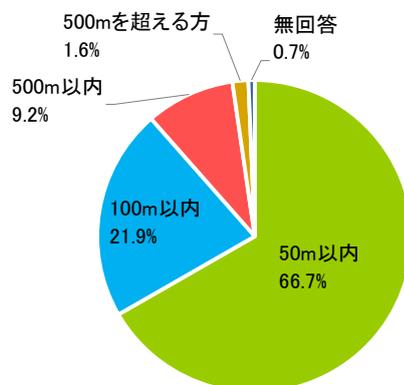


※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問3～6】は、ステーション収集世帯の方への質問です。

【質問4】あなたの家から燃やせるごみステーション(集積所)までの距離は？

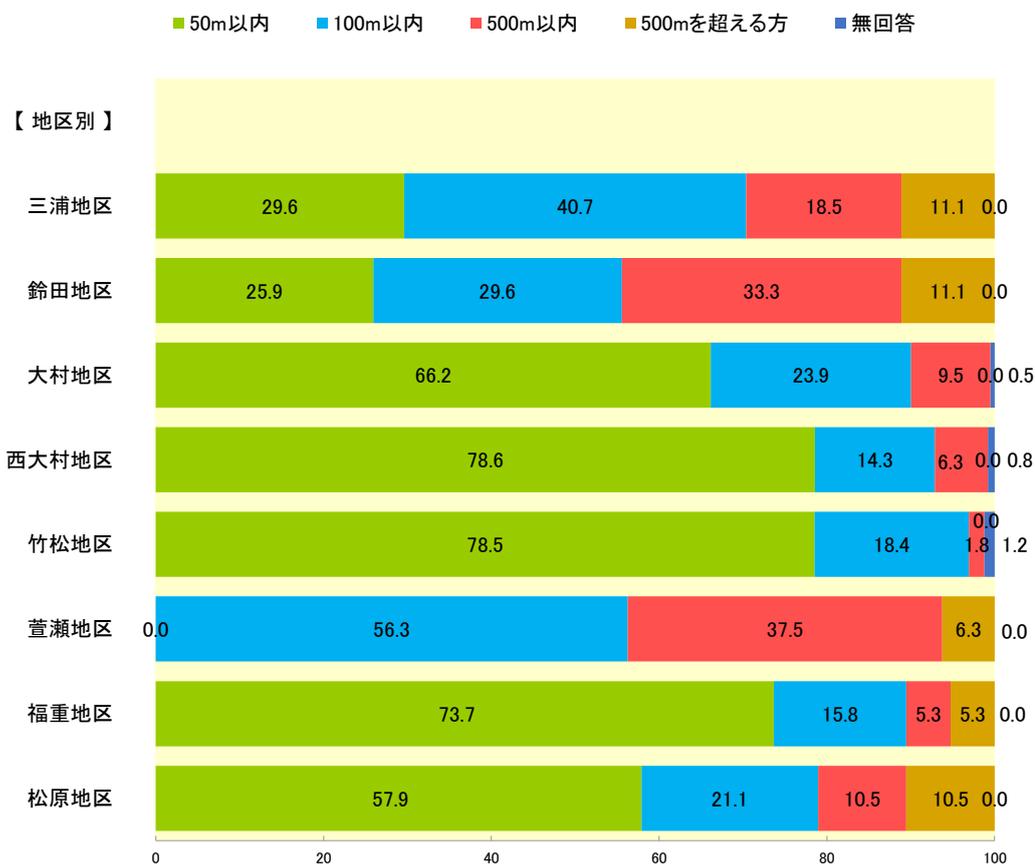
	回答数	構成比
50m以内	408	66.7%
100m以内	134	21.9%
500m以内	56	9.2%
500mを超える方	10	1.6%
無回答	4	0.7%
総計	612	100.0%



「50m以内」が全体の3分の2を占めているが、周辺部ほどステーションまでの距離が長くなっている。

割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○地区別



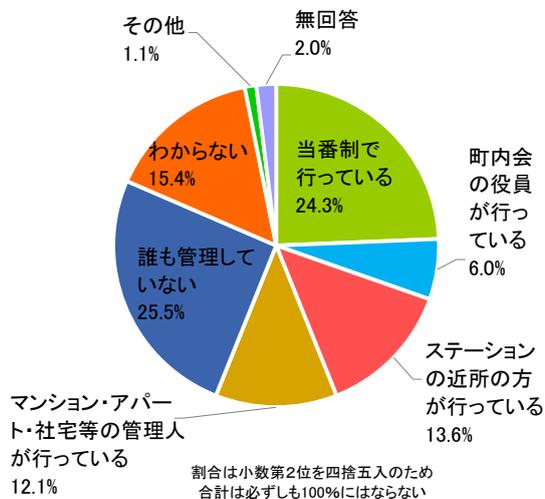
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問3～6】は、ステーション収集世帯の方への質問です。

【質問5】

あなたが利用している燃やせるごみステーション(集積所)の管理方法は、どのようにしていますか？

	回答数	構成比
当番制で行っている	149	24.3%
町内会の役員が行っている	37	6.0%
ステーションの近所の方が行っている	83	13.6%
マンション・アパート・社宅等の管理人が行っている	74	12.1%
誰も管理していない	156	25.5%
わからない	94	15.4%
その他	7	1.1%
無回答	12	2.0%
総計	612	100.0%

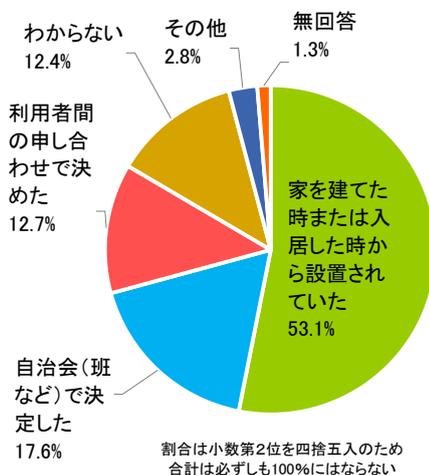


◎【質問3～6】は、ステーション収集世帯の方への質問です。

【質問6】

あなたが利用している燃やせるごみステーション(集積所)は、どのようにして決められた場所ですか？

	回答数	構成比
家を建てた時または入居した時から設置されていた	325	53.1%
自治会(班など)で決定した	108	17.6%
利用者間の申し合わせで決めた	78	12.7%
わからない	76	12.4%
その他	17	2.8%
無回答	8	1.3%
総計	612	100.0%

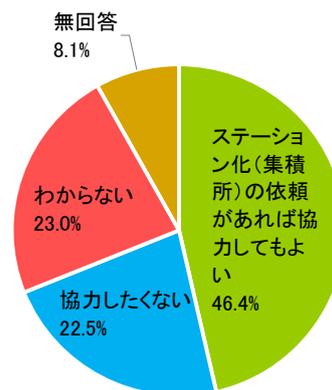


◎【質問7～9】は、戸別収集世帯の方への質問です。

【質問7】ステーション化の推進に協力しようと思えますか？

	回答数	構成比
ステーション化(集積所)の依頼があれば協力してもよい	97	46.4%
協力したくない	47	22.5%
わからない	48	23.0%
無回答	17	8.1%
総計	209	100.0%

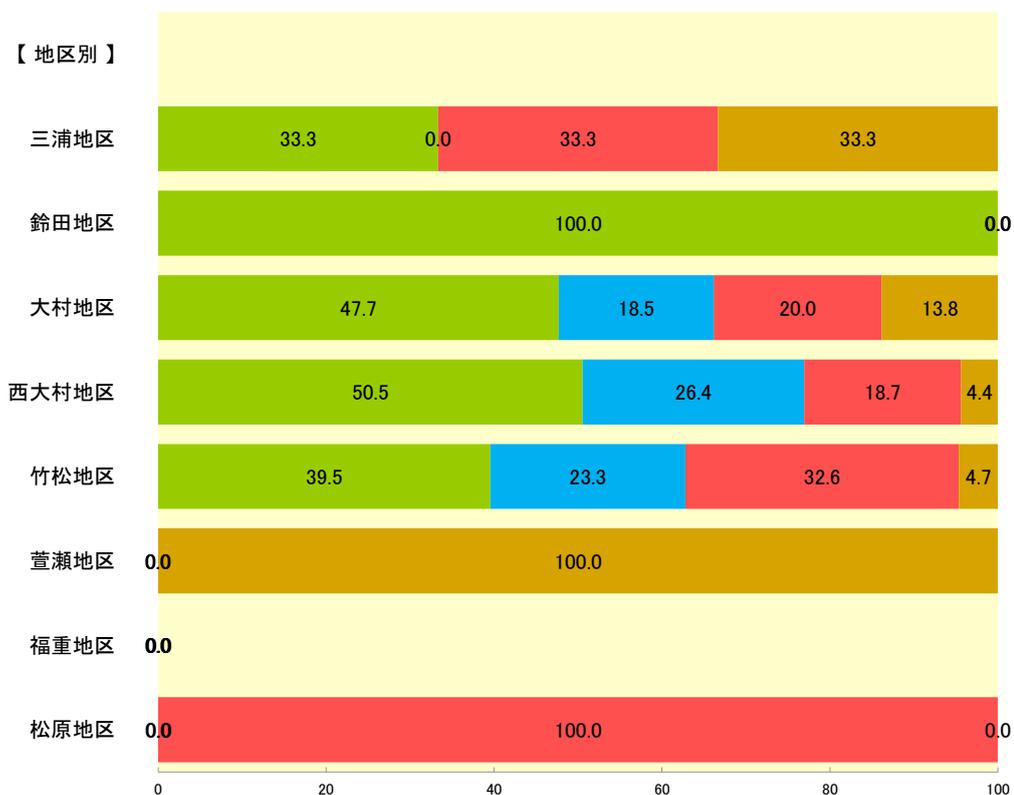
現在の戸別収集世帯の約半数近くの人が、「ステーション化に協力してもよい」と回答しており、「協力したくない」と答えた方は2割程度に留まっている。



割合は小数第2位を四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない

○地区別

■ステーション化(集積所)の依頼があれば協力してもよい ■協力したくない ■わからない ■無回答



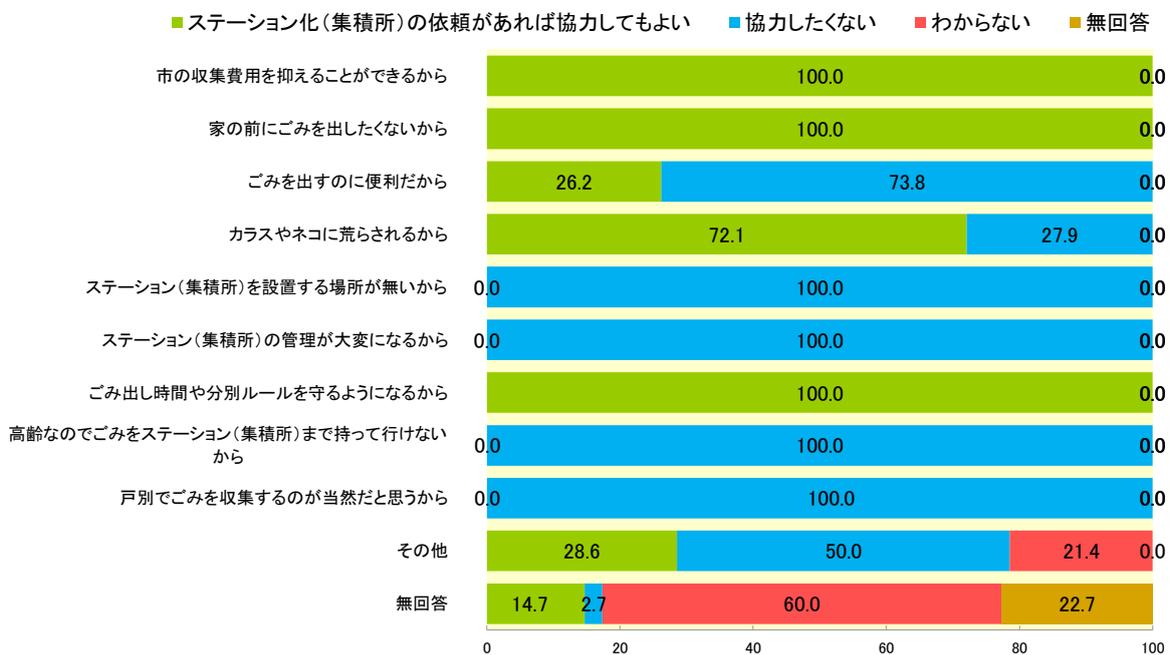
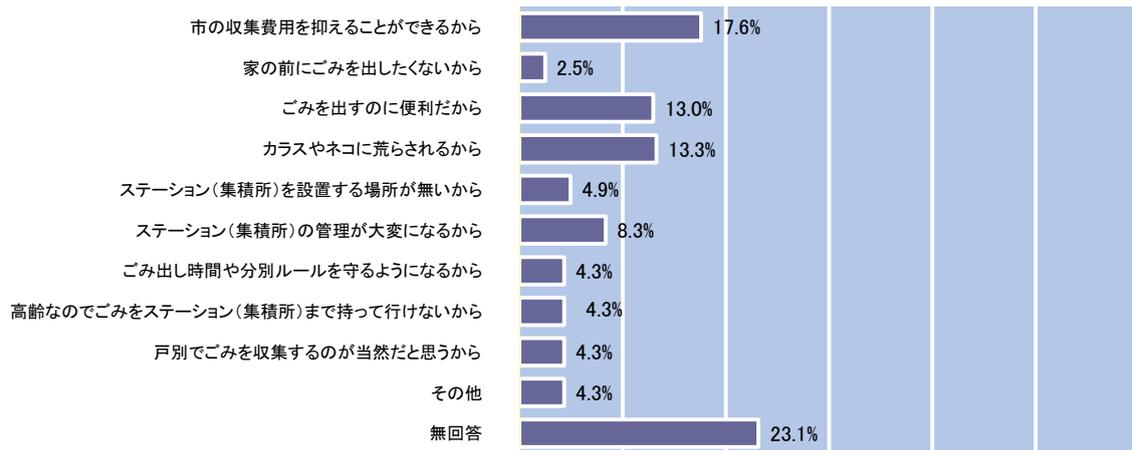
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問7～9】は、戸別収集世帯の方への質問です。

【質問8】その理由は、どうしてですか？ ※複数回答可

	回答数	構成比
市の収集費用を抑えることができるから	57	17.6%
家の前にごみを出したくないから	8	2.5%
ごみを出すのに便利だから	42	13.0%
カラスやネコに荒らされるから	43	13.3%
ステーション(集積所)を設置する場所が無いから	16	4.9%
ステーション(集積所)の管理が大変になるから	27	8.3%
ごみ出し時間や分別ルールを守るようになるから	14	4.3%
高齢なのでごみをステーション(集積所)まで持って行けないから	14	4.3%
戸別でごみを収集するのが当然だと思うから	14	4.3%
その他	14	4.3%
無回答	75	23.1%
総計	324	100.0%

「ステーション化に協力してもよい」と答えた方の理由は「市の収集費用を抑えることができるから」が最も多く、「協力したくない」と答えた方の理由は「ごみを出すのに便利だから」が最も多い。



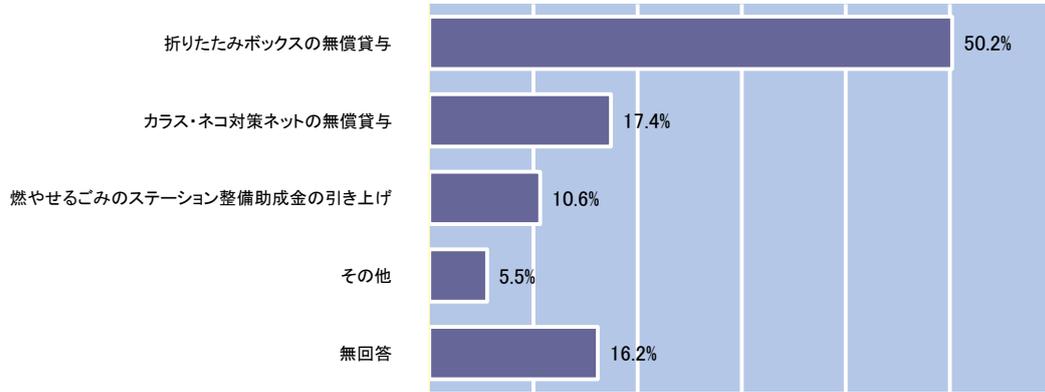
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問7～9】は、戸別収集世帯の方への質問です。

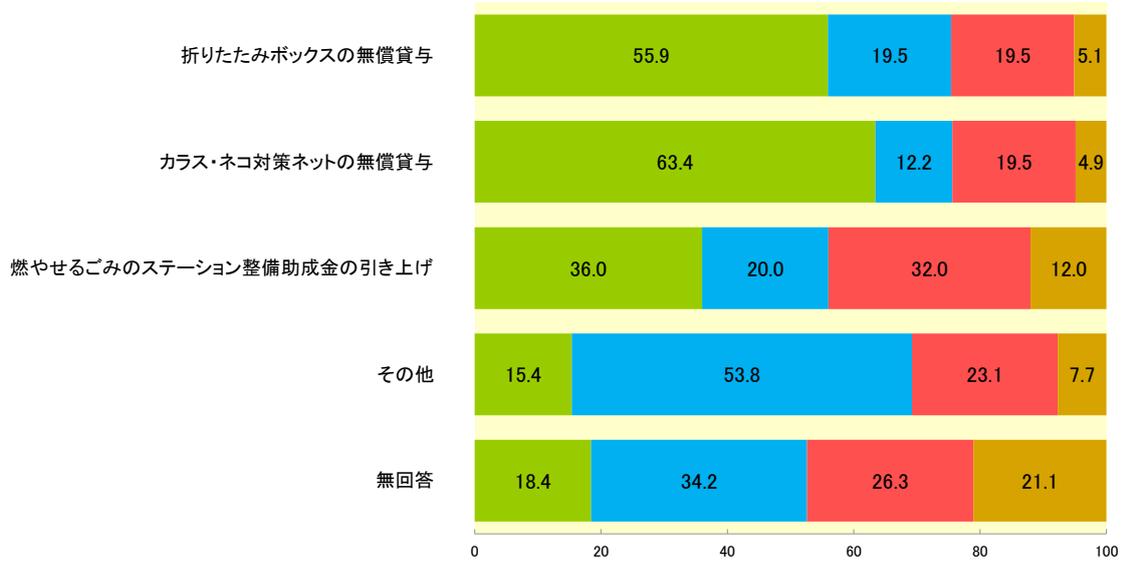
【質問9】

今後、燃やせるごみのステーション化(集積所)に協力していただける場合、どのような助成制度がもっとも必要だと思いますか？ ※複数回答可

	回答数	構成比
折りたたみボックスの無償貸与	118	50.2%
カラス・ネコ対策ネットの無償貸与	41	17.4%
燃やせるごみのステーション整備助成金の引き上げ	25	10.6%
その他	13	5.5%
無回答	38	16.2%
総計	235	100.0%



■ステーション化(集積所)の依頼があれば協力してもよい ■協力したくない ■わからない ■無回答

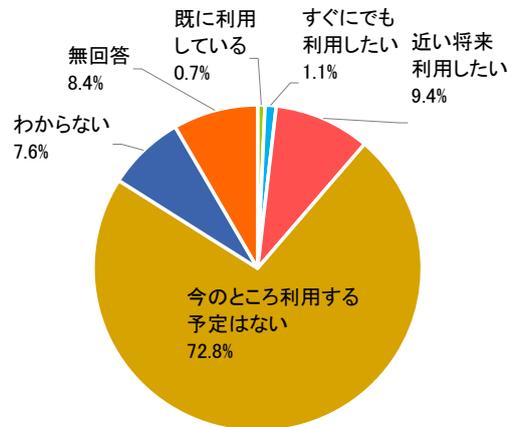


※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

Ⅱ ふれあい収集について

【質問10】「ふれあい収集」は、要介護・要支援認定や障害をお持ちの独居高齢者等で、ごみ出しが困難な方を対象とし、市内に身内などの協力者がいない場合に限り、環境センターが戸別にごみを回収する制度です。この制度を利用したいと思いますか？

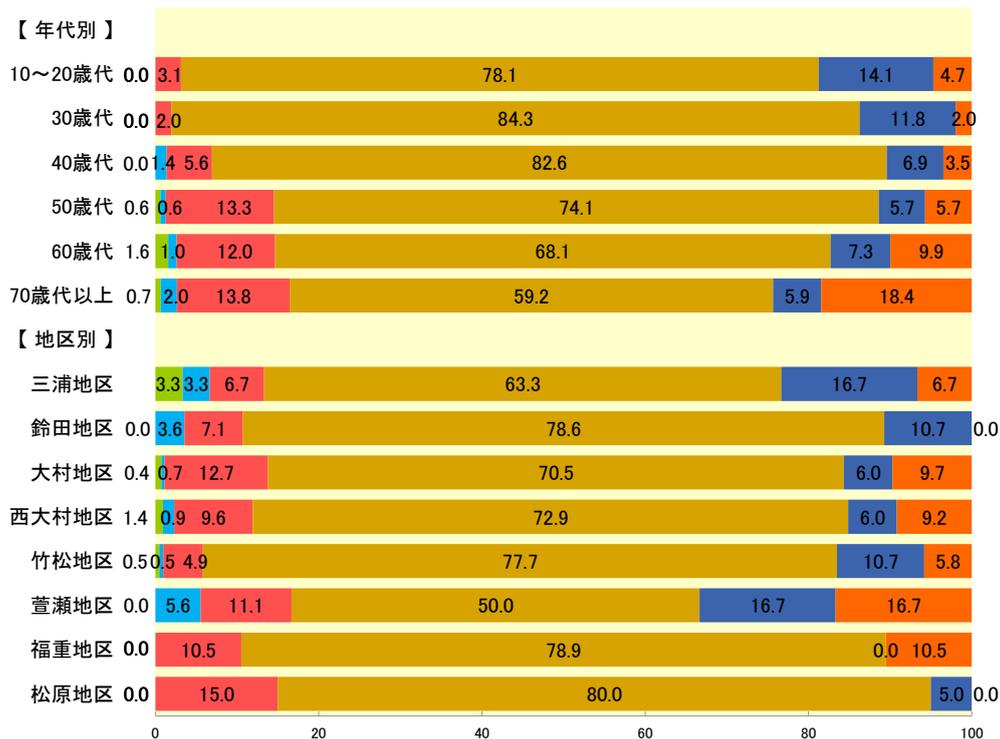
	回答数	構成比
既に利用している	6	0.7%
すぐにも利用したい	9	1.1%
近い将来利用したい	78	9.4%
今のところ利用する予定はない	601	72.8%
わからない	63	7.6%
無回答	69	8.4%
総計	826	100.0%



割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

○年代、地区別

■既に利用している ■すぐにも利用したい ■近い将来利用したい
■今のところ利用する予定はない ■わからない ■無回答

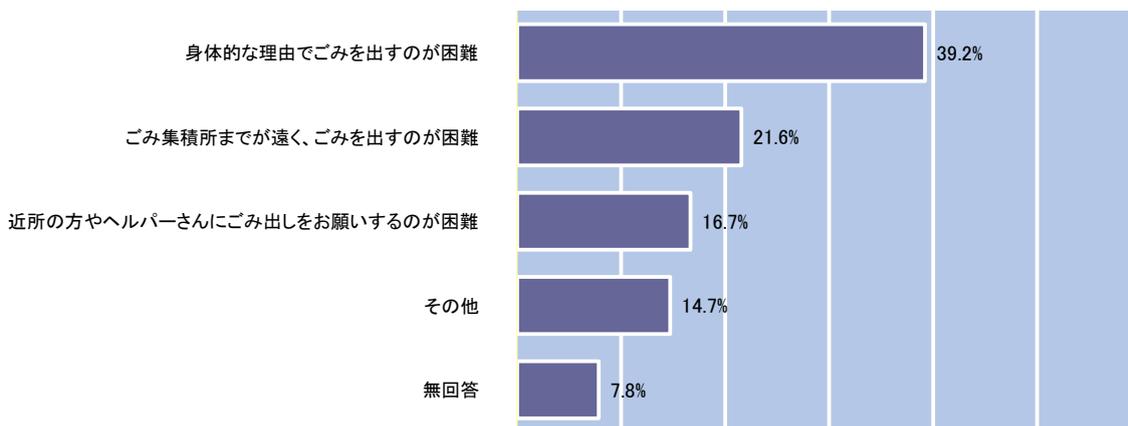


※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問10】で、2・3と回答した方への質問です。

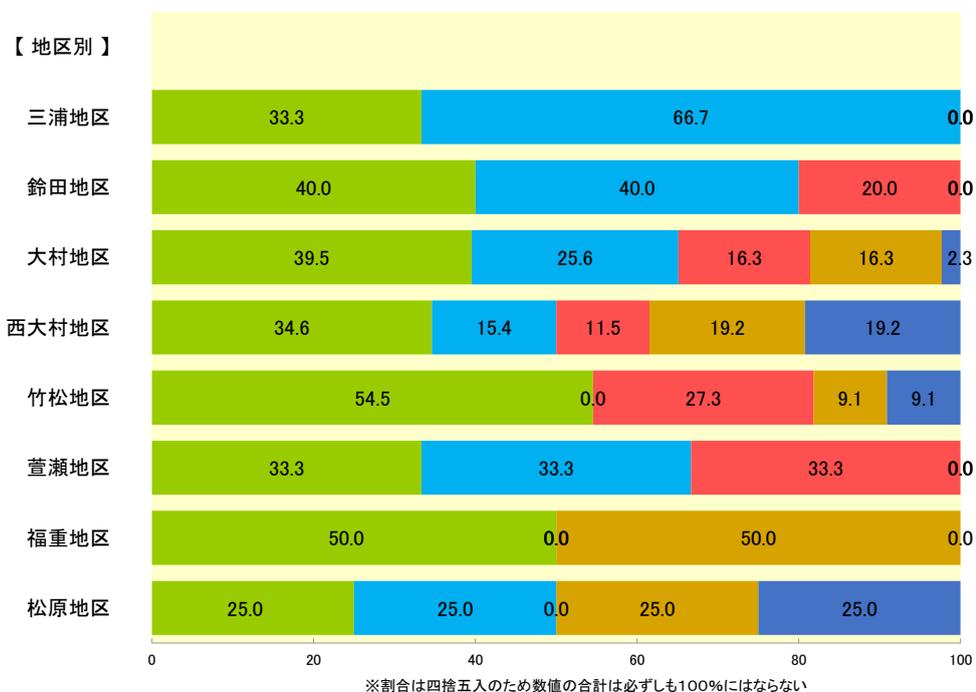
【質問11】ふれあい収集を利用したい理由は？ ※複数回答可

	回答数	構成比
身体的な理由でゴミを出すのが困難	40	39.2%
ゴミ集積所までが遠く、ゴミを出すのが困難	22	21.6%
近所の方やヘルパーさんにゴミ出しをお願いするのが困難	17	16.7%
その他	15	14.7%
無回答	8	7.8%
総計	102	100.0%



○地区別

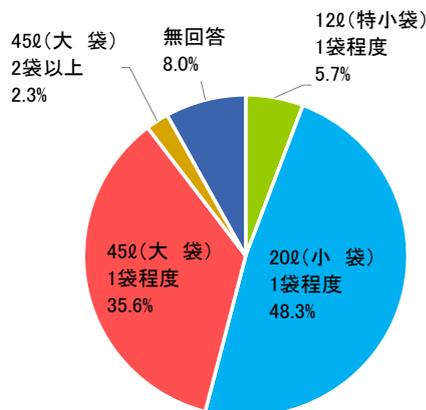
- 身体的な理由でゴミを出すのが困難
- ゴミ集積所までが遠く、ゴミを出すのが困難
- 近所の方やヘルパーさんにゴミ出しをお願いするのが困難
- その他
- 無回答



◎【質問10】で、2・3と回答した方への質問です。

【質問12】あなたの1回分の燃やせるごみの排出量は、どのくらいですか？

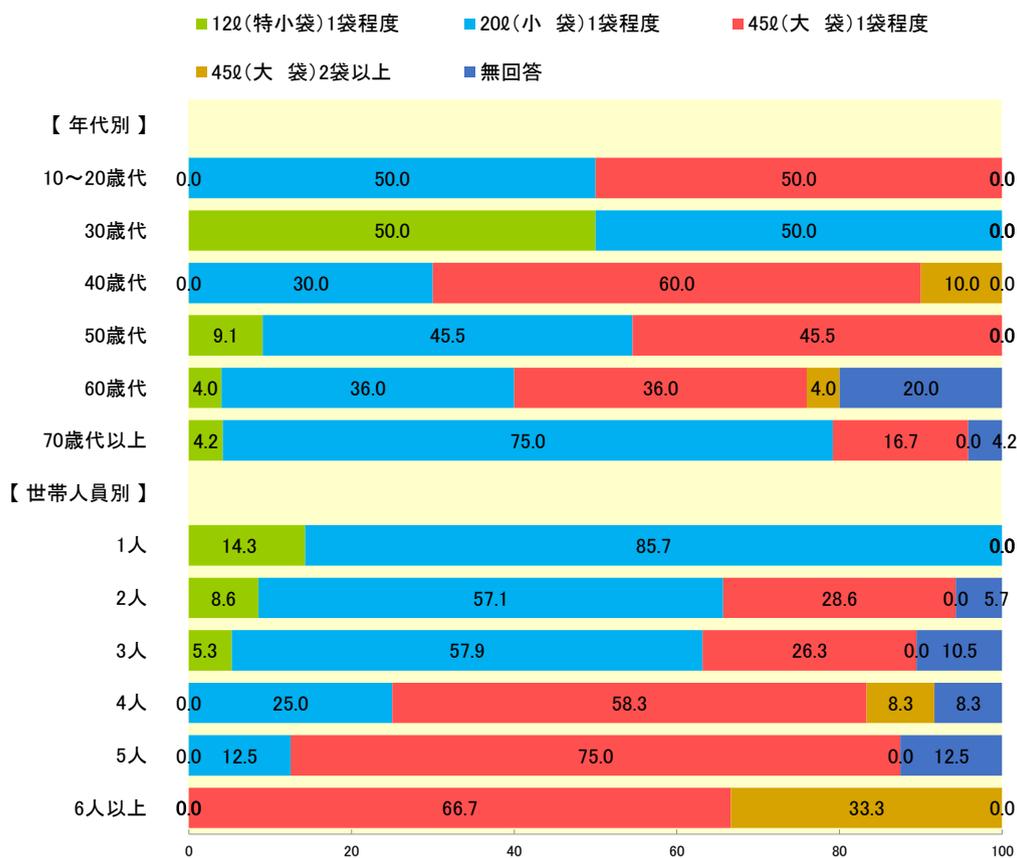
	回答数	構成比
12ℓ(特小袋)1袋程度	5	5.7%
20ℓ(小袋)1袋程度	42	48.3%
45ℓ(大袋)1袋程度	31	35.6%
45ℓ(大袋)2袋以上	2	2.3%
無回答	7	8.0%
総計	87	100.0%



「20ℓ(小袋)1袋程度」が全体の半数程度を占めており、高齢者世帯では排出量が少ない傾向がうかがえる。

割合は小数第2位を四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない

○年代、世帯人員別



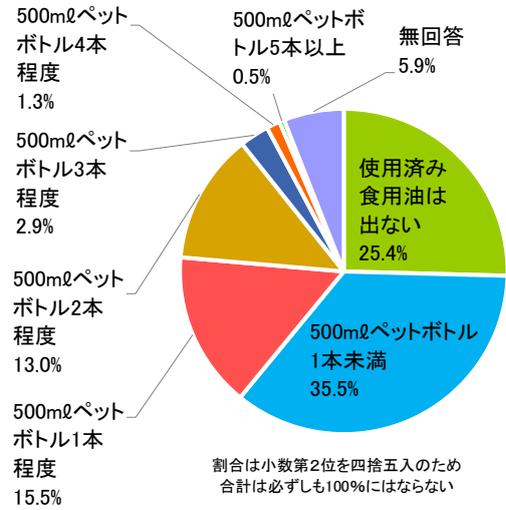
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

Ⅲ 使用済み食用油のリサイクルについて

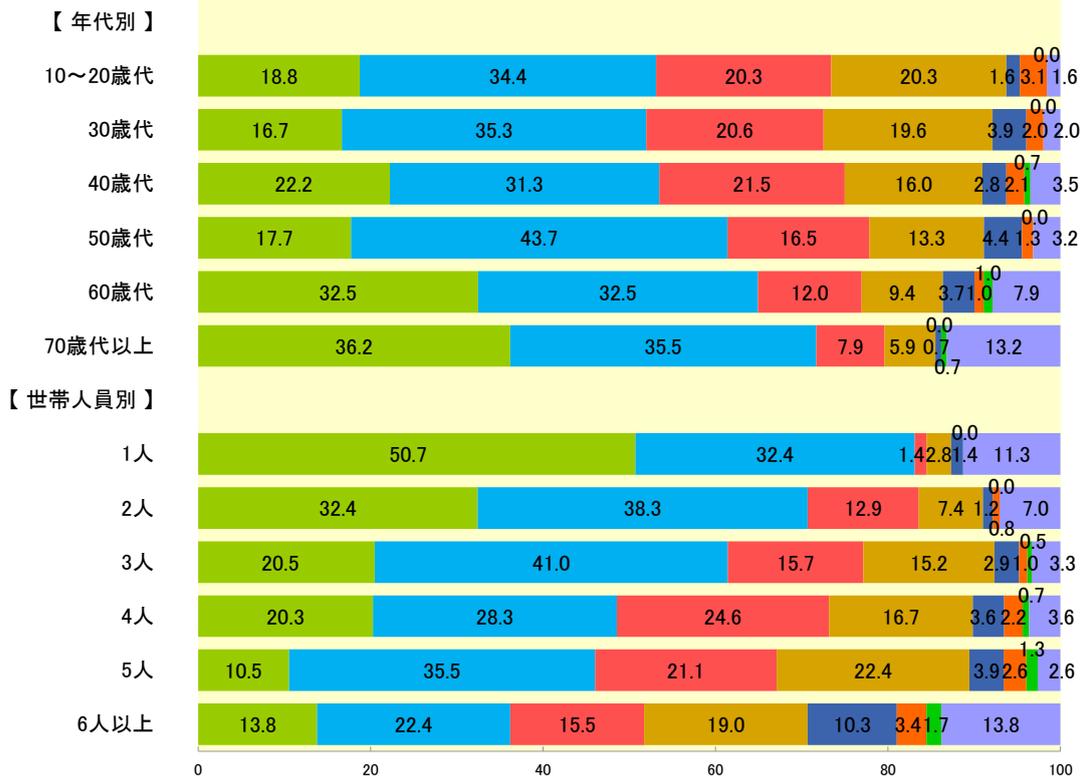
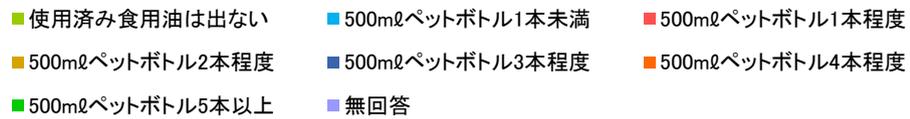
【質問13】使用済み食用油(捨てる油)は、1ヶ月にどのくらいですか？

	回答数	構成比
使用済み食用油は出ない	210	25.4%
500mlペットボトル1本未満	293	35.5%
500mlペットボトル1本程度	128	15.5%
500mlペットボトル2本程度	107	13.0%
500mlペットボトル3本程度	24	2.9%
500mlペットボトル4本程度	11	1.3%
500mlペットボトル5本以上	4	0.5%
無回答	49	5.9%
総計	826	100.0%

「500mlペットボトル1本未満」が約35%で最も多いが、「使用済み食用油は出ない」が約25%もある。年代別にみると、高齢になるほど食用油の使用量が少ないことがわかる。



○年代、世帯人員別

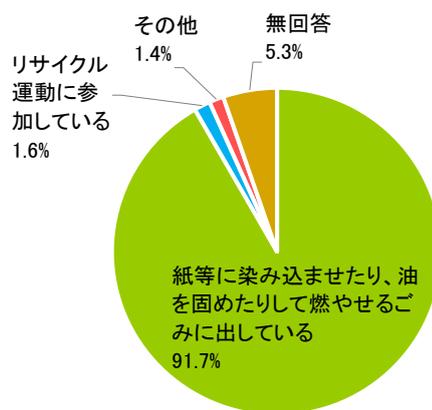


◎【質問13】で、2～7と回答した方への質問です。

【質問14】使用済み食用油の処理は、どのようにされていますか？

	回答数	構成比
紙等に染み込ませたり、油を固めたりして燃やせるごみに出している	520	91.7%
リサイクル運動に参加している	9	1.6%
その他	8	1.4%
無回答	30	5.3%
総計	567	100.0%

「紙等に染み込ませたり、油を固めたりして燃やせるごみに出している」が90%を超えており使用済み食用油のほとんどが燃やせるごみとして排出されていることがわかる。



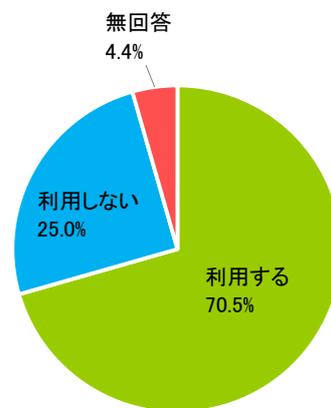
割合は小数第2位を四捨五入のため
合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問13】で、2～7と回答した方への質問です。

【質問15】使用済み食用油を精製することで、軽油に代わる燃料としてリサイクルできますが、回収制度があれば利用しますか？

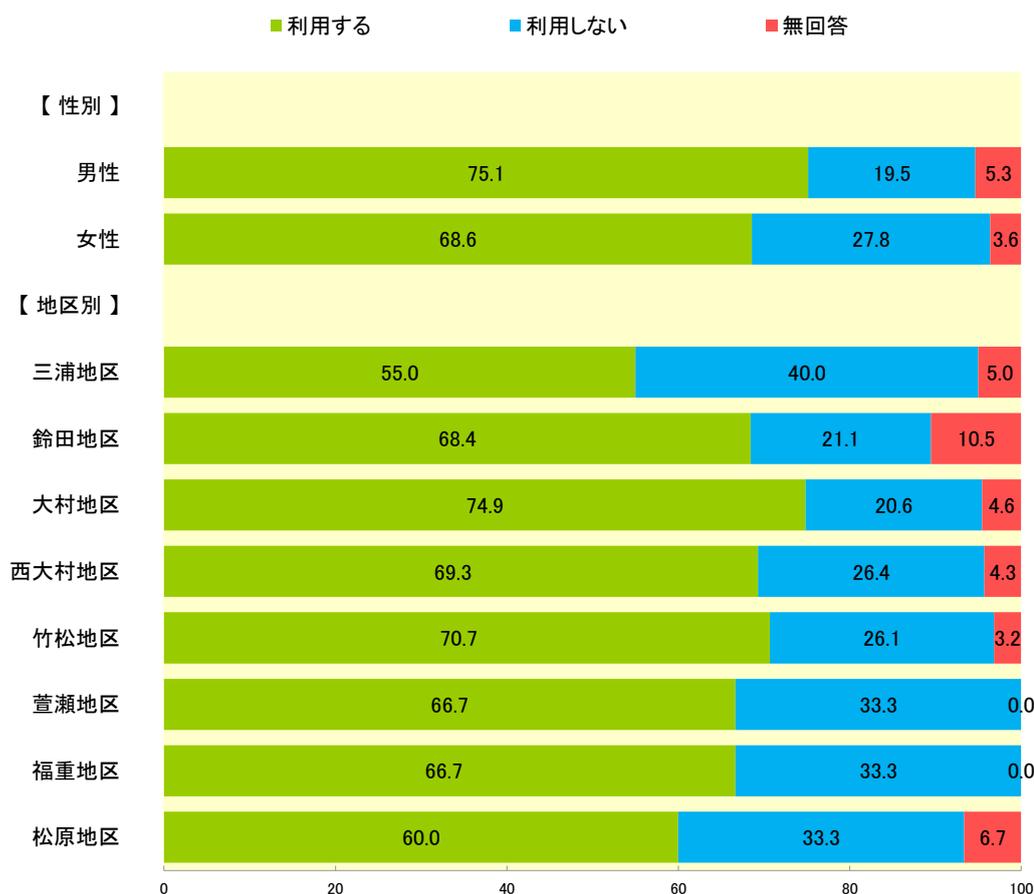
	回答数	構成比
利用する	400	70.5%
利用しない	142	25.0%
無回答	25	4.4%
総計	567	100.0%

「利用する」と答えた方が約70%で、リサイクルへの関心の高さがうかがえる。性別で見ると、女性より男性の関心が若干高い。



割合は小数第2位を四捨五入のため合計は必ずしも100%にはならない

○性別、地区別



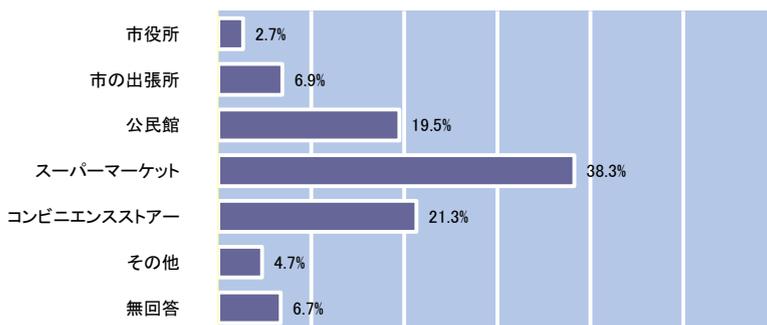
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問13】で、2～7と回答した方、【質問15】で、1と回答した方への質問です。

【質問16】利用しやすい回収場所は、どこですか？ ※複数回答可

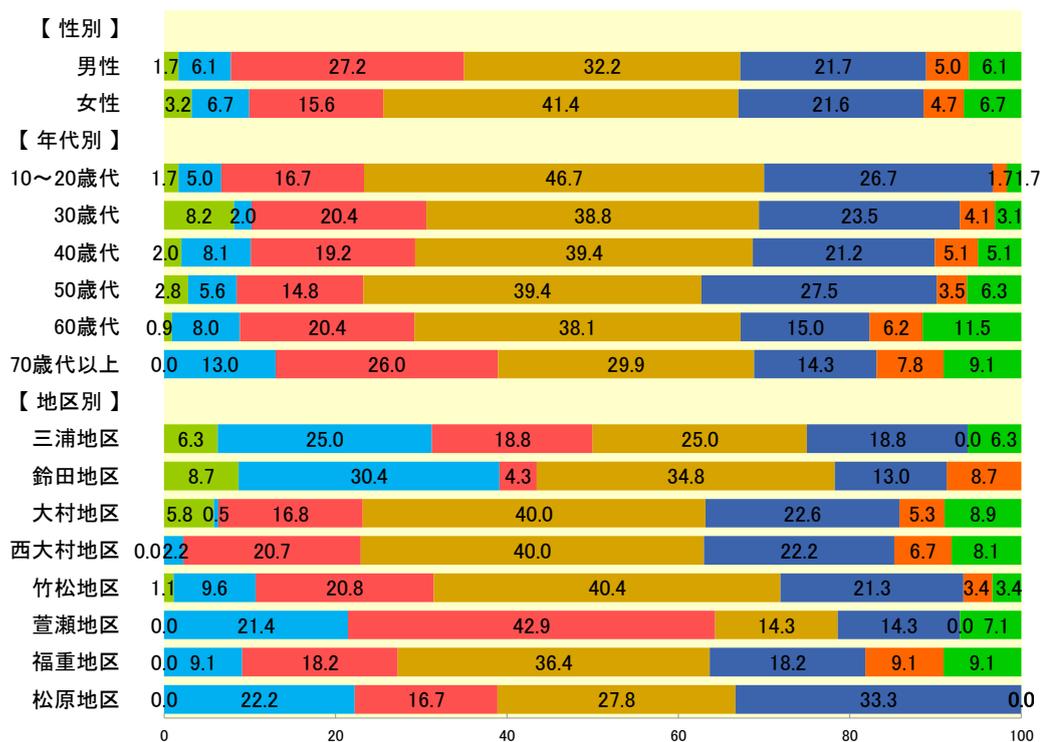
	回答数	構成比
市役所	16	2.7%
市の出張所	41	6.9%
公民館	116	19.5%
スーパーマーケット	228	38.3%
コンビニエンスストア	127	21.3%
その他	28	4.7%
無回答	40	6.7%
総計	596	100.0%

「スーパーマーケット」と答えた方が最も多いが、年代別で見ると、若い世代は「コンビニエンスストア」も比較的多い。性別で見ると女性は「スーパーマーケット」が40%を超えている。地区別で見ると、鈴田地区と三浦地区は、「市の出張所」と答えた方が多くなっている。



○性別、年代、地区別

■市役所 ■市の出張所 ■公民館 ■スーパーマーケット ■コンビニエンスストア ■その他 ■無回答



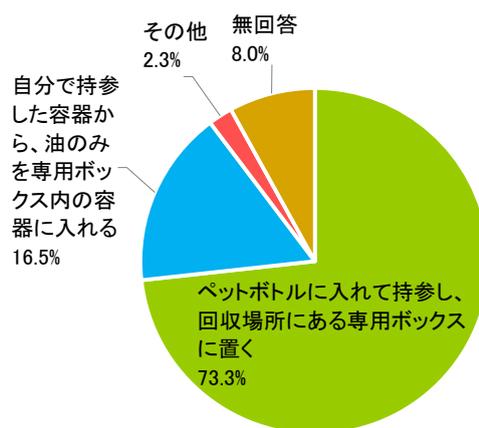
※割合は四捨五入のため数値の合計は必ずしも100%にはならない

◎【質問13】で、2～7と回答した方、【質問15】で、1と回答した方への質問です。

【質問17】どのような出し方が良いと思いますか？

	回答数	構成比
ペットボトルに入れて持参し、回収場所にある専用ボックスに置く	293	73.3%
自分で持参した容器から、油のみを専用ボックス内の容器に入れる	66	16.5%
その他	9	2.3%
無回答	32	8.0%
総計	400	100.0%

「ペットボトルに入れて持参し、回収場所にある専用ボックスに置く」が最も多く、70%を超えている。



「自由意見欄」には次のようなご意見がありました

ステーション関係

- 現在、ご近所の方の自宅の前に一緒にごみを置かせていただいているので、ステーションがあれば気がねなく置ける。しかし、置く場所が難しいと思う。
- 大村市は旧来の戸別収集から「ステーション化」に取り組んで何年になると思いますか？今でも相変わらず、市の中心部では戸別収集が当たりまえのように実施されています。取り組む前から住んでいる方はともかく、今の若い人達には基本的に伝わっていないと思います。今こそ行政の力で若い人達に真意を伝えれば理解して協力してくれる人も出てくるのではないのでしょうか。
- 現在戸別収集している所は、是非ステーション収集を強力に進めてもらいたい。私たち田舎に住んでいる者には、自分達で収集箱を買って置いています。戸別収集は、カラスがゴミ袋を破ったりネコや犬が食べたり、家の前にゴミ袋が並んでいる光景はあまりよいものではありません。
- 利用しているステーション収集の回収時間が遅く（15時くらい）臭い。放虎原小学校への通学路が戸別収集で、朝、子供たちが通学している時、ランドセルや手さげがゴミ袋にちょうど当たってしまう。汚いので、ステーション収集してほしい。
⇒ 大村市では今後も積極的にステーション化を促進していきますが、その中で、小学校周辺の方々へも協力していただくようお願いしてまいります。
- 私が住んでいる住宅地区の中の道は私道であるうえに狭く、ステーション設置は難しそうです。ステーション化が効率的なことは理解できますが、実際この地域では簡単ではないと思います。
- 町内会に入らないとゴミステーションに持っていくことができない。という制度は本当でしょうか？みなさん信じています。本当ならばその制度をなんとかしてほしと思います。
⇒ ごみステーションは排出される市民のみなさま方の協力で設置していただいていますので、町内会のみなさんで費用を出して設置したステーションであれば、そのステーションに出させてもらえないという自治会もあります。町内会に加入していない方のごみは収集しないということはありませんが、市の方針であるステーション化促進の趣旨を何とぞご理解いただき、ステーションに排出できるようにご協力いただければありがたいです。
- 鈴田地区のごみステーションは、とても歩いて行ける距離になく、車に乗せて出しています。そのような場所を調べて、ステーションを作してほしいと思います。
⇒ 大村市では収集のステーション化を促進しており、その中で併行して、場所や距離の問題を考慮して増設も進めなければならないと考えています。
- 各ごみ回収場所があるが、20世帯前後のところは、鉄製などの保管ゲージのような物を設置してもらえたら、散乱などの状況がないと思いますが、何か基準などがあるのでしょうか？
⇒ 可燃ごみステーションについては、おおむね10世帯以上で利用される場合に上限27,000円まで、不燃・資源ステーションについては、おおむね50世帯以上で利用される場合に上限270,000円までの補助制度があります。詳しくは環境センターにお尋ねください。

収集関係

- 粗大ごみの処理要領について、某市では、粗大ごみの形態により、300円・500円の証紙（電化製品を除く）を買い、粗大ごみに貼って収集している。不法投棄の減少にもなるのではないかと思う。
- 長与町から転入したが、プラスチック類（燃やせないごみ）が、月1回は少なすぎる。せめて週1回にすべきでは？なぜ月1回なのか理解できない。長崎市などを見習うべきだと思う。改善すべき点は、もっとたくさんあると思う。使用済み食用油のリサイクルについて考えるよりも、優先順位は高いと思う。時代に沿って改善して下さい。
- テレビとか大きくない家電は、どうしても家に置いてあります。リサイクル代がいるのはわかりますが、半年に一度でもよいので回収してもらったら助かると思います。収積所に持って行って大丈夫なのか心配になります。

⇒ エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機・乾燥機は、家電リサイクル法により、大村市では回収できません。処分される場合は、小売店に依頼して下さい。また、パソコンや携帯電話も回収していませんので、メーカーや購入した店舗へ依頼されてください。

- 年末年始などの休みの長い時の可燃物の収集をしてもらいたい。年末のセンター持ち込みの混雑が酷いので、何とかしてもらいたい。予約制にする、先着人数制限等の対策をするなど。

⇒ 年末のごみ収集は、12月30日まで行っております(暦によっては31日までの場合があります)。環境センターへの持ち込みについては、昨年は12月30日のお昼まで受け入れましたが、一度に多くの方が来られて2時間待ちという事態も発生しました。今年は昨年より少しでも待ち時間を短縮できるように準備を進めています。市民のみなさまにおかれましても、混雑解消のため、できる限り12月中の決められた不燃・資源物の収集日に排出していただきますよう、ご協力をお願いします。

- プランターの土が捨てられず大変困っている。少量のため業者の引き取り（有料）も依頼しづらい。

⇒ 園芸の土は、ごみとして出すことができません。「土」は環境省法令でいう「廃棄物」の対象外となっています。可能であれば、お近くの畑などの所有者に許可をもらって、戻してあげるような処理をされてはいかがでしょうか。

- 私の地区は、月曜日と木曜日が収集日となっていますが、月曜日は収集しない日が多くあるように思います。何年かごとに収集曜日を変えることはできないでしょうか。

⇒ ご質問は、「月曜日に祝日(または振替休日)が多いので、収集しない日が多いのではないか。」という主旨だと思います。大村市では、収集曜日を、月と木、火と金、水と土の3パターンに区分していますが、偏りが生じないように、祝日でも収集する日を設けています。今年度は、4月29日(水)昭和の日、7月20日(月)海の日、10月12日(月)体育の日、1月11日(月)成人の日の4日の祝日を通常通り収集することにしており、月曜日だけが特に少なくなるようにはなっておりませんのでご理解ください。

カラス・ネコ対策関係

- 毎回困っていることですが、カラスがごみ出し日に来て荒らします。朝、出勤のギリギリまで見張っているのですが困ります。自分で購入した黄色ネットを被せているのですが、上手に引っ張って外して、道に散らかして行ってしまう。どうしても時間がなく、ごみが荒らされた時は、ごみ収集の方が掃除をして集めてくれたりします。ありがとうございます。カラス・ネコなどの対策はどうしたらよいでしょうか？

⇒ 「ごみ便利帳」の6ページに記載していますが、おおむね1ヵ所5世帯以上の燃やせるごみステーションを管理されている場合、「カラス・猫対策ネット」の無償貸与を行っています。また、ステーションを整備される場合は、27,000円を上限に補助金制度を設けていますので、お気軽にご相談ください。

- 仕事に出ているので、ごみを朝出していると猫やカラスの被害を受けてしまう。午前中に回収してほしい。

⇒ ごみを出す時間は、収集日の午前8:30までということで市民のみなさまにお願いをしています。これは、日によって、交通規制等の道路事情や悪天候などのために、収集経路を変更することがあるためです。よって、朝出していただいても、収集は午後になることもあります。全ての地区を限られた収集車で収集しており、午前中だけで回収を終えることはできませんので、ご理解とご協力をお願いします。

管理・マナー関係

- 今現在はネットを使っていますが、ネットを毎回出したり、しまったりしています。取られたこともあります。皆さん、ごみ集積については、出して持って行ってもらえれば良いと思っっているようで、どこの地区も管理している方の苦労は、誰も知らないと思います。
- ステーション(折りたたみボックス)は便利ですが、ゴミ出し日時や分別ルールを守らない世帯があり困っている。ステーションが近くに置いてある家の迷惑も考えず、前日から出す人や、夏は特に臭うので班長さんが注意してもルールを守らない大人がいて困っています。管理人(当番制)が必要だと思います。
- 竹松地区のゴミステーションは、燃やせるゴミの収集日に関係なく出されている時が多く見受けられます。家の前にゴミステーションがある方は迷惑していると思うので、環境センターから市民に対してゴミ出しの注意(収集日当日に出す)をお願いしたいと思います。
- 資源物と燃やせないごみの分別ができない人がいるので困っています。当番制にと思いますが、できませんと言う人がいるので困ります。町内会長でも、その日その場所において注意すれば良いのですが。
- 時々、車で通りがかりの人が、ごみを置いていくのを見かけます。何も言いませんが、どこに出しても良いのでしょうか？

⇒ ごみステーションは利用するみなさまで設置していただいておりますので、それぞれの自治会で決められた場所に出していただいております。ごみの出し方やモラルの問題については、今後も周知・啓発してまいります。

ふれあい収集関係

- 戸別収集は続けてほしい。家族も高齢者がいるため、また、今後、介護している者も高齢になり支援が必要となってくるため、袋は有料化されているので戸別収集は是非してほしい。
- 現在ふれあい収集の方で、申請時は独居高齢者であっても、後に（娘や息子と）同居になった場合、そのままになっている所があります。年に1回ぐらい環境センターの方で調査して改善した方がいいのではないのでしょうか（近所の人がいうと色々と問題があるから）。
- ふれあい収集についてお尋ねです。ゴミを回収すると書いてありますが、自宅の中に入りゴミを分別までして頂けるのですか？それとも玄関先に出してある分だけの回収なのですか？家の2階から玄関先、ゴミステーションまで運ぶのが大変だと近所のご老人がよく言われます。家の中はガラクタだらけだとよく聞きます。

⇒ ふれあい収集は、独居高齢者等で、集積所までのごみ出しが困難な方を対象に、玄関先まで回収に出向くというもので、ご家庭の中まで入ることはありません。今後はふれあい収集を制度化していきたいと考えておりますので、ご理解の程よろしくをお願いします。なお、ご希望の方には、見守り活動として「声かけ」を行うことにしております。

指定ごみ袋関係

- ごみ袋を購入していることで、収集費用などに市民も貢献していると思います。他の市町村は、毎月、数枚の無料配布があるそうです。大村市民は、ごみ袋購入で財政を助けていると思います。ごみ袋の収益はどのくらいあるのでしょうか？また、ごみ収集にどのくらいの費用がかかっているのでしょうか？

⇒ 仰るとおり、ごみ袋の購入代金は単なる袋代ではなく、「ごみ処理手数料」という考えに基づいて市民のみなさまにご負担いただいております。平成25年度のごみ袋の販売代金の総額は約8,764万円で、ごみ処理全体にかかった1年間の経費は約11億1,184万円でした。

- 指定ごみ袋に企業等からの広告を載せて広告料金を徴収し、広告入りのごみ袋は安く販売するとか、市の方で広告料を有効に使うとかしてはどうかと思います。

⇒ ここ数年、広報やホームページを通じて広告の募集を行ってきましたが、残念ながら応募がありませんでした。

- 家の前にごみを出しているが、夕方4時ごろの回収のため、ネコやカラスに荒らされていることがこれまでもあった。ステーション化は良いと思うが、家から離れているところにステーションがあったら、持って行くのに困る（ごみ袋が破れやすい。）。以前、諫早に住んでいたが、諫早市のごみ袋は破れにくく丈夫。参考にしてもらって、改善していただけるとありがたい。

⇒ 県内では、大村市や佐世保市は袋の素材に低密度ポリエチレンを使用しており、諫早市や島原市は高密度ポリエチレンを使用しています。高密度ポリエチレンは丈夫ですが、伸縮しないため、ごみの量がたくさん入らないということがあります。それぞれ一長一短がありますので、今後もみなさま方のご意見をお聞きしながら検討してまいります。

使用済み食用油リサイクル関係

- 現在、私の家では使用済み油は出ませんが、多くの家庭でたくさんの使用済み油が出ると思うので、それを無駄にせず、リサイクルすることは非常に良いと思います。是非、市でリサイクルに取り組んでほしいと思います。
- 集積所を作ることのデメリットが地域ごとにあるかと思います。経費削減でいえば、収集・焼却等を全委託にした方が良いのではないのでしょうか？食用油のリサイクルは、とても良いことだと思います。他にも資源のリサイクルが進むことを期待します。

その他

- 他県では、ごみを焼却する時に出る熱を利用して、温水プールや電力に使用していますが、大村市では今後の取り組みはないのでしょうか。

⇒ 現在の焼却施設では、ごみを焼却することにより発生する熱を回収して、場内の冷暖房や給湯に利用しています。今後十数年のうちに新たな施設を建設する時期がくると思われますが、その際には、他自治体の先進事例を十分に調査し、市民のみなさまに喜んでいただけるような活用方法を検討してまいります。

同様のご意見は割愛させていただきました